



上神明だより

【5月号】
令和3年4月30日
品川区立上神明小学校

ほめ方にもコツがある

校長

むやみにほめることの弊害を証明した興味深い知見があります。心理学者のムエラーとドゥエックによる実験です。

10～12才の子供たちにとっても簡単な知能テストを受けさせます。終了後に、子供たちに違ったほめ方をします。

ある子供たちにはこんなに成績が良いのは「頭がいい証拠」だとほめます。別の子供たちには「一生懸命に頑張ったから」だとほめます。

そして、直後に「簡単に解けそうなテスト」と「難しそうなテスト」を示し、どちらをやってみたいかを尋ねます。すると、「頭のよさ」をほめられた子のうち67%は、簡単な方を選びました。そして、「頑張り」をほめられた子のうち92%は、難しい方を選びました。

「頭のよさ」つまり能力をほめられると、その期待を裏切りたくない思いやできなかつたらどうしようという不安が強くなって、簡単な方を選びます。反対に「頑張り」すなわち努力をほめられると、チャレンジする姿勢を認められようとして、難しい方を選ぶようになります。

先々の学習内容をすでに身に付けている子が、授業中に未知の問題や予期せぬ事態に直面した時に、「できない」「分からない」と急に弱気になる場面があります。また、大人の世界でも、新入社員が上司に失敗を指摘されただけで不機嫌になったり、見通しのもてない仕事に対して平気で「無理です」と言ったりすることがあるようです。

能力やよい成績結果ばかりを、やたらにほめ続けられると、逆に困難に立ち向かうことを避ける人間になってしまうのかもしれません。

努力やチャレンジなどの「プロセスや姿勢」をほめることを忘れないようにしたいですね。そして、自分から自分の頑張りスイッチを入れることができる子供を育てたいですね。

【5月の予定】

1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	視力(4・5・6)
7	金	視力(1・2・3・ほ)委員会②
8	土	
9	日	
10	月	尿検2次 あいさつ週間～5/15
11	火	安全指導日
12	水	避難訓練 午前授業 わくわく(なかよし②)
13	木	耳鼻科(全)
14	金	眼科(全)
15	土	土曜授業 どろんこフェスティバル
16	日	
17	月	どろんこフェスティバル予備日
18	火	
19	水	わくわく(委員会発表・環境)
20	木	歯科(4・5・6)
21	金	歯科(1・2・3・ほ)クラブ②
22	土	
23	日	
24	月	聴力(2・3・5) 家庭学習週間～5/30
25	火	聴力(1・ほ)
26	水	わくわく(委員会発表・図書)
27	木	国学力・学習状況調査(6)
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

【入学式】

4月6日（火）に令和3年度の新入生の入学式を行いました。今年度は、通常学級（1組）に30名、固定学級（ほほえみ学級）に3名、計33名の子供たちが本校に入学しました。

緊張した様子の新入生でしたが、入学式後には、「明日から学校楽しみ！」という雰囲気が伝わってきました。

今年度も感染症対策として、保護者の参列は1家庭2名までなどの制限もありましたが、当日は天気も良く、とても良い式になりました。

【消防写生会】

4月22日（木）の1・2時間目に荏原消防署の方が仕事や訓練があるのに写生会のために来校してくださいました。写生会には、1年生と2年生、ほほえみ学級の児童が参加しました。

ポンプ車の仕組みや消防隊員が梯子をかけて消火活動をする様子を実演してくださったり、お話を聞いたりすることができました。

消防車をよく見たり、車のフォルムの美しさを感じたりしながら楽しく描くことができました。

短い時間ですが、貴重な経験をすることができました。